

ベルフォーラム

Bell Forum

2011
SUMMER

No.33

地域と職員と共に栄えるチーム



石垣島にて（沖縄県）

撮影：企画室 辻本 敦子

●医療最前線：内分泌・代謝科の挑戦

- 連載：登録医のご紹介
- TOPICS：災害派遣チームを東北地方に派遣しました
第2回市民公開講座を開催
第6回泉北地区病診連携皮膚科の会を開催



社会医療法人 生長会

ベルランド総合病院

内分泌・代謝科の挑戦



内分泌・代謝科
部長 八木 稔人

Profile

昭和53年 大阪大学医学部 卒業
 // 大阪大学第一内科に入局
 昭和55年 大阪大学医学部附属病院第一内科
 昭和61年 船員保険大阪健康管理センター
 昭和62年 オリオノ和泉病院
 平成15年 ベルランド総合病院 内分泌・代謝科
 部長

資格

日本内科学会：総合内科専門医
 日本糖尿病学会：専門医・指導医

ベルランド総合病院 内分泌代謝科は日本糖尿病認定教育施設で、糖尿病を中心に今年4月から常勤医師2名体制(八木稔人・大森一生)で診療を行っています。外来日は月から土曜日の午前中で、午後は1型糖尿病や肥満症などの特殊外来を主に行っています。また、外科系の糖尿病合併患者さんに対して手術前後での適正血糖管理なども行っています。

【外来診療担当表】

	月	火	水	木	金	土
午前	八木	八木		八木	八木	八木
午後	八木			八木		

※予約制です

地域の開業の先生方との病診連携を緊密に行い、ご紹介患者さんは通院または入院による十分な診療・教育を行い、再び地域の先生方で継続診療をしていただくように努めています。

糖尿病療養指導士、認定看護師、管理栄養士、薬剤師が個別に担当し、患者さんとよく話しあって、ひとりひとりの患者さんが納得いくような治療が行なえるように努めています。

入院での糖尿病治療については、糖尿病治療が大きく変わろうとしている時期であり、2型糖尿病の患者さんでは、インクレチン製剤であるGLP-1による治療やBOTなどの新しい治療も行なっています。また1型糖尿病患者さんではカーボカウントなども取り入れた食事療法にも取り組んでいます。

このように従来の治療方法にはない新しいさまざまな新薬の登場によって、さらに優れた糖尿病治療法が始まっています。

その特徴は、

- ①低血糖をおこしにくい
- ②高インスリン血症を防ぐ
- ③肥満を防ぐ



当院ではインクレチン製剤を現在2種類使用しています

の3つもキーワードがとても重要になります。もちろん血糖管理だけでなく、高血圧、高脂血症、体重などを総合的に治療してゆくことがとても重要であることは当然です。

【糖尿病教室】

患者さんの糖尿病に対する意識を高める必要があるため、糖尿病教室も定期的を開催しています。身近な話題を中止にして、日頃の診察では十分な時間をとれないため、自由な発言時間をもうけ、普段思っているいろんな心配事などを患者さん全員で話し合っ、その解決法を具体的に解決していくプロセスを大切にしています。

【外来】

SMBGやインスリン注射の手技確認など専門知識をもつ糖尿病療養指導士・認定看護師が療養指導を行い、BS精度管理や血糖のコントロール改善に貢献しています。フットケア外来も充実してきています。

表. 平成22年度実績

内 容	人数
平均外来患者数	583名/月
新入院患者数	15名/月



認定看護師によるフットケア外来

【現在の取り組み】

- ① I P M Nや膵臓癌 肝癌などの早期発見プログラムの開発
- ②肥満症 メタボリック症候群の専門外来
- ③早期発見のための頸動脈エコー、ABI、PWVなどの検査

【各科との連携】

心臓病センター、脳神経外科とも緊密に協力し、虚血性心疾患、脳動脈硬化症例の早期発見などに努めています。また、眼科との緊密な協力のもと、網膜症の早期発見、治療を行なっています。

登録医の ご紹介

奥 医 院

今回は南区晴美台にて開業していらっしゃいます奥院長をご紹介します。



おく ひでとし
奥 英敏 院長

ちょっとPROFILE

- ・ 星座：双子座
- ・ 血液型：O型
- ・ 趣味：旅行・テニス
 グルメ

Q1. 標榜科は何ですか？

Ans. 内科

Q2. 医師を目指した動機(きっかけ)は？

Ans. 人を使わない仕事をとりましたが、人に頼らなければならぬ仕事でした。

Q3. 診察する際に心掛けている事は何ですか？

Ans. ファインプレーをしない、ミスをしない、ファインプレーをしようとする、大きなミスをすることがある

Q4. 地域医療について

Ans. 積極的に貢献していきたい。

Q5. 当院への希望・要望

Ans. 病院間の横の関係も大切にして、紹介を受け入れられない時は、積極的に紹介病院を案内できるようにしてほしい。

Q6. 最後に一言 お願いします

Ans. 患者さんの利益になるような診療所でいたい。

病院DATA



診療科目：内科

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
17:00~20:00	○	休診	○	休診	○	休診

住所：堺市南区晴美台3-1-1

TEL：(072) 293-5777 FAX：(072) 292-6175

登録医のご紹介

平成23年7月2日現在 登録医総数 **334件**

地区名		医療機関名	院長名
藤井寺市		竹口クリニック	竹口 輝彦
堺市	南区	松下皮フ科クリニック	松下 記代美
	中区	あらい在宅医療クリニック	荒井 光治

(敬称略)

平成22年度 顧客満足度調査報告



平成22年11月～12月にかけて病院顧客満足度調査を実施いたしました。本調査は全国規模で毎年実施されております（昨年度56病院参加）。

「病院に満足しているかどうか？」の問いに対する全体評価（ベンチマーク）では、入院よりも外来において高い評価をいただきました（図1）。

質問項目別では、医療サービスとして重要な項目である、職員能力・コミュニケーション・ていねいさ等、主に人の要因に関する評価は高いものの、設備・アメニティ・プライバシーの保護等、人以外の要因に関する評価が低い結果となりました（図2・3）。設備の老朽化を感じさせないサービスを提供していく必要があると感じています。

また、外来での待ち時間に関しては、特に厳しい評価をいただきました（図3）。待ち時間表示・お声かけ・アメニティの充実など、少しでも待ち時間を快適に過ごしていただける対策を考えたいと思います。

その他、自由記述では、お叱り・励まし・要望など多くのご意見をいただきました。なかでも「職員みんなが親切で優しい」と多くの患者さまより評価していただいたことは、大変うれしく思います。

私たちは、毎年の調査結果をもとに、問題点や課題を把握し、患者さまにとって安心・安全な医療を念頭におきながら、患者サービスの向上に一層の努力をして参りたいと思っております。

患者様相談室 主任 小島 由記子



ご協力、
どうもありがとうございました。

図1. 全体評価

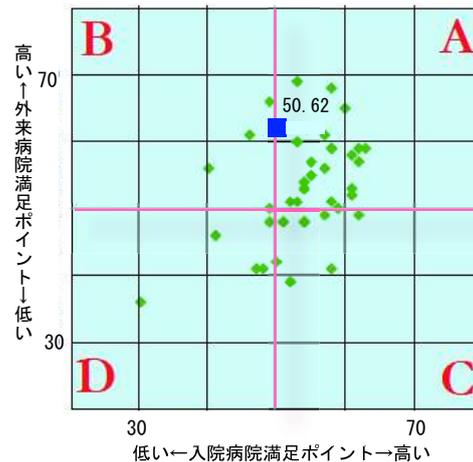


図2. 入院患者様満足度

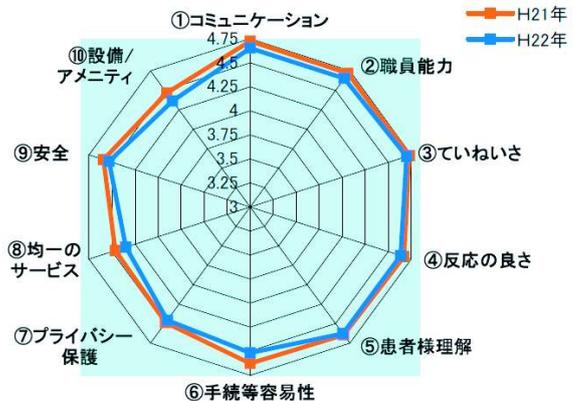
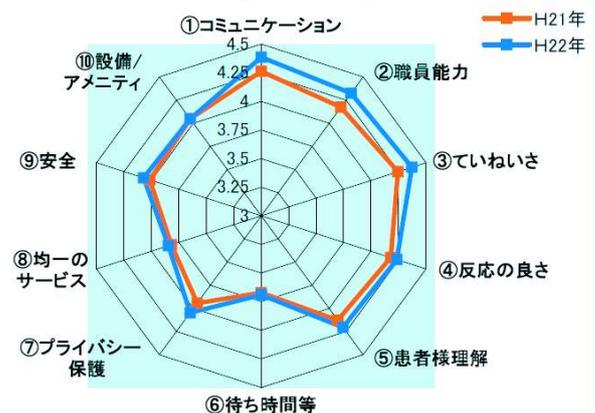


図3. 外来患者様満足度



今年も10名の新入職員研修を受け入れました



昨年4月より、武田薬品工業株式会社の新入社員研修を（まる1日）受け入れており、今年も4月13日に元気一杯の10名を迎え入れました。研修の目的は、「看護現場の実際を体感するこ

とで、経営理念『優れた医薬品の創出を通じて人々の健康と医療の未来に貢献する』の理解を深める」ことです。

研修内容は、研修生2名ずつの小グループで各病棟の看護場面見学や体験をした後に、振り返りを行います。現場では、患者様へ自己紹介をした際に「この薬飲みにくい、飲み易い薬をつくって欲しいわ」などと声を掛けて頂き、現場の声をフィードバックしていくことの重要性や当院の「ゆきとどいた看護」を実感して頂く事ができました。また、自分達の仕事の先には、薬を必要としている人々がいることを肌で感じ「この道を選んで良かった」と再確認されておられました。

常に組織の使命や原点に立ち返りながら、立派な社会人としてご活躍されることを願っております。

看護部 副部長 前原 陽子

5月14日（土）、堺市立東文化会館にて第2回ベルランド総合病院市民公開講座を開催いたしました。本公開講座は、毎回テーマを変更し、疾患についての詳細や検査・治療方法、予防策など質問をしていただく機会を設けながら、地域の皆様への「正しい医療情報の提供と健康支援」を目的として、本年から開始しました。

特別講演では、「前立腺がんの治療と予防」と題して、大阪市立大学大学院医学研究科泌尿器病態学 仲谷達也教授にお願いしました。「前立腺がん」ということで、全体的に男性の方に多く足を運んでいただき、仲谷先生のユーモアを交えたお話に笑いがこぼれる場面も多々見られました。前回の「子宮頸がん」の講演でも感じましたが、「がん」疾患に対する関心は非常に高く、皆さん大変熱心に耳を傾けておられました。

引き続き、「放射線と放射能～医療放射線と原発事故～」と題して当院放射線室鈴木技師長補佐より話があり、正しい知識の提供とご質問の機会を設けさせていただきました。

今回も計316名の方に足をお運びいただき、測定・相談コーナーも多くの方にご利用いただきました。今後も地域の皆様に次回の開催を楽しみにしていただけるような市民公開講座を開催できますよう、努力してまいります。

企画室 辻本 敦子



第2回
ベルランド総合病院

市民公開講座

東日本大震災 医療支援活動

派遣期間：5月11日～15日

場所：岩手県上閉伊郡大槌町

3月11日の東日本大震災での医療支援活動として、大阪府医師会医療支援チーム（大阪JMAT）の要請を受け、5月11日から5日間、ベルランド総合病院（6名）と東成区医師会の合同チームで岩手県上閉伊郡大槌町へ行ってきました。

バスで17時間、岩手県に入りました。町は全壊した家屋、積みあがった瓦礫、ひっくり返った車などが溢れ、コンクリートの防波堤も倒壊し、町の物は全て押し流されて、震災の被害の大きさに言葉を失いました。



到着後直ぐに私達は、大槌町寺野弓道場避難所内の診療所で診療援助を行いました。震災から2ヶ月が経ち、診療所に来られる方は、内服処方希望の方がほとんどでした。急性疾患は、胃腸炎などで、感染症の流行も懸念される為、避難所の消毒や衛生活動の励行等を行いました。

避難所の皆さんは、お風呂は自衛隊の仮設浴場を利用されていました。寒さ、暑さも調節が難しく、周囲の物音で眠れなかったりと、不便は多々あるようでした。子供たちも学校は始まったものの、ストレス性の症状の訴えが増えているそうです。仮設住宅の建設も始まっていますが、まだ時間もかかり、希望の場所にはなかなか移れないようでした。

避難所の方の中には、看護として気になる方も数名居られました。高齢者、精神疾患のある



新生児病棟 看護師 濱口 由紀

方、リハビリの必要な方などでした。避難所の環境のなか、介護することも難しく、声掛けや様子を見守る程度に終わりました。しかし、看護間で継続して様子を診て頂けるよう申し送り、保健師チームや心のケアチームとも情報交換に努めました。その他、理学療法チームも訪問されていましたが、問題はどの支援チームも短期間で人が交代してしまうこと、要請の多さから一ヶ所に多くの時間を使えないことでした。急性期の診療支援は終息に向かっていますが、今後は、このような方への継続した介護ケアが必要になるのではと感じました。

現地での活動は3日間。やっと避難所の皆さんにも覚えて頂いた頃に、帰るのはとても残念な思いでした。ある女性は「この歳で、こんな震災にあって人の温かさをしっかり感じ、学びました。関西の人が元気だから私達もやっていけるの、ありがとう」と涙を浮かべておっしゃって下さいました。

被災された方は辛さに負けず、前向きに復興に向けて努力されています。その事を忘れずに、これからも被災地を支援できるよう「頑張る」のは、私達の方だと思いました。

「がんばろう、日本！！」

村田 看護師
宮崎 医師
北岸 医師
前田 医師



藤原 事務員
和田 医師
濱口 看護師
植田 医師
山岡 看護師
中井 薬剤師

※青文字…当院職員

大阪市立大学 平田一人教授



5月21日(土)、サンパレスで第10回堺・泉北呼吸器カンファレンスを開催いたしました。

この会は、地域の先生方そして看護師さん、技師さん達とも交流を拡げてゆき、スムーズに病診連携ができることを目的とした会です。

今回は、第10回の節目として、大阪市立大学医学部の呼吸病態制御内科学の平田一人教授をお招きして「COPDと気管支喘息、最新の話題」というタイトルで記念講演をお願い致しました。平田教授にはユーモアを交えて、すぐに実践に役立つ内容のお話しをしていただきました。

また、ベルランド総合病院からも「マイコプラズマ肺炎」と「レジオネラ肺炎」について千葉先生と吉本先生から発表がありました。

講演後の情報交換会では活発な話し合いが行われ、はじめてこられた先生もおられて、有意義な一日でありました。

(ベルライフケアクリニック 所長 玉垣 芳則)

第10回 堺・泉北呼吸器カンファレンス

ベルランド総合病院
呼吸器内科
吉本 直樹 医師



(同)
千葉 玲哉 医師



6月11日(土)に「第6回泉北地区病診連携皮膚科の会」を開催いたしました。本会は、参加人数が毎回100名を越す盛況な会です。

特別講演Ⅰでは「女性外来における美容治療」というテーマで、近畿大学医学部皮膚科 笹屋晴代先生に最新のレーザー治療についてご講演いただきました。さらに、最近よく耳にする“肝斑”治療についても話をさせていただきました。

また、特別講演Ⅱでは、「皮膚症状から診る膠原病」というテーマで鹿児島大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学教授 金蔵拓郎先生に皮膚症状と膠原病の関係についてご講演いただきました。SLEの特徴的な症状をスライドで示していただき、他の病変との見分け方や判断の指標などがとても具体的で良く理解できました。

今後も、継続して有意義で診療に役立つ講演の開催に努めてまいります。

(地域医療連携室 中道 真理)

第6回 泉北地区病診連携皮膚科の会

鹿児島大学
金蔵拓郎教授



近畿大学
笹屋晴代先生



神経内科は、精神科と異なり、脳や脊髄、神経、筋肉の病気をみる内科で、体が不自由になる病気を扱います。体を動かしたり、感じたりする事や、考えたり覚えたりすることが上手にできなくなったときに、脳や脊髄、神経、筋肉の病気を疑います。

よくみられる症状としては、頭の痛み、物忘れ、しびれ、めまい、手足・顔・体が勝手に動く・ふるえる、力が入らない、歩きにくい、ふらつく、つっぱる、しゃべりにくい、呂律が回らない、けいれん・ひきつけ、ものが二重にみえる、意識障害などたくさんあります。

今回、6月より毎週火曜日・午後(完全予約)に神経内科外来を始めました。

神経疾患全般を担当いたしますが、特に認知症・血管障害に伴う高次脳機能障害、てんかん、パーキンソン病等の神経変性疾患の治療のみならず、各種神経疾患における脳機能評価に基づいた機能回復の促進を図ることや、治療医学から予防医学促進にも積極的に取り組んでおります。

上に挙げましたような症状を自覚されるときは、お気軽に神経内科にお問い合わせご相談下さい。

神経内科 紹介



西谷 信之医師

【略歴】

- 昭和62年・大阪市立大学医学部卒業
- 平成 9年・京都大学大学院医学研究科脳統御医科学系脳病態生理学講座卒業
ヘルシンキ工科大学低温研究所脳機能研究部門 上級研究員
Human Frontier Science Program 欧州メンバー
- 平成11年・国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所
感覚機能系障害研究部感覚認知機能障害研究室室長(初代)
国立身体障害者リハビリテーションセンター病院神経内科 医員併任
同 学院 非常勤講師
京都大学大学院医学研究科高次脳機能総合研究センター 非常勤講師
日本学術振興会委員(平成17年~平成20年)
- 平成18年・医療法人 藤田神経内科クリニック 院長
京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座臨床神経学 臨床教授
京都大学大学院医学研究科高次脳機能総合研究センター 非常勤講師
文部科学省MEG(脳磁場)広域プログラム事業第2分科会委員
日本認知症学会専門医審査委員

【資格】

- 日本神経学会 専門医・指導医、評議員
- 日本認知症学会 専門医・指導医
- 日本内科学会 認定医
- 日本臨床神経生理学会 脳波認定医、評議員
- 日本生体磁気学会 評議員



(呼吸器内科 副部長
眞本 卓司)



第2回 指導医養成講習会

六月四日から南港の国際交流センターで開催された、指導医養成講習会に参加しました。当法人のみでなく、他施設からの先生方の指導のもと、二日間にわたり、三十四名の参加者が7グループに分かれ、ワークショップを中心としたプログラムの中で、活発な議論が行われました。

これまで、日々研修医と向き合う中で、試行錯誤しながら行っていたことが、実際に研修目標を設定し、方略、評価と、ワークショップを通じ、討論しながらプログラム作成をしていくことで、より明確に系統立てて学ぶことが出来ました。社会全体として若い医師を育てていくという重要な緊急の課題に対し、個人として可能なことをよく考えるきっかけとなりました。

今後も研修医の指導に携わる機会もあるかと思いますが、今回の経験を生かし、より研修医のためになるような指導を心がけたいと思います。

家庭菜園！

特集

堺市に引越してきた5年前、かねてから興味があった野菜作りを始めてみることにしました。猫の額ほどの小さな畑を借り、まずは土を耕すところから。あまりの重労働に辟易しましたが、なんとかそれなりの畝が出来上がりました。

苗は種から育てました。トマト、茄子、胡瓜、ズッキーニ、オクラ；、ありとあらゆる夏野菜の種をポットに植え、室内のペット用保温マットの上で金魚用照明を当て発芽を促しました。ものの数日で発芽し、勢いよく育つ様子には驚きました。



苗が十分に育ったら植え付けです。肥料を施し、一つ一つ丁寧に植え付け、鳥や虫に食べられないよう寒冷紗をかけ、気温によってはビニールトンネルで覆いました。毎日水やりとともに成長する姿を見るのは大

きな楽しみで、かれこれ5年も続けています。

しかし、楽しいことばかりではありません。農業は自然との戦いです！夏の暑さと蚊の大群には悩まされました。畑仕事どころではありません。それ以上に戦ったのは「雑草」抜いても抜いても、育ってくるのです。油断すると育てている植物よりも成長しているではありませんか！これには参りました…。



こうして自らの手をかけて作った無農薬野菜だからこそ大変おいしく感じるのです。トマトや胡瓜の味が市販のものとは違うし、キャベツがとて甘いのです。

そして多量に収穫できるので様々な料理にも挑戦できます。ヒットメニューは、初夏

に収穫したニンニクや真夏の木で熟れたトマト、バジルを使った「トマトソースパスタ」。みじん切りにしたバジルを混ぜ込んだ「バジルパン」。朝どりのとれたてトウモロコシの甘さは、市販品では味わえません。これらは絶品です。

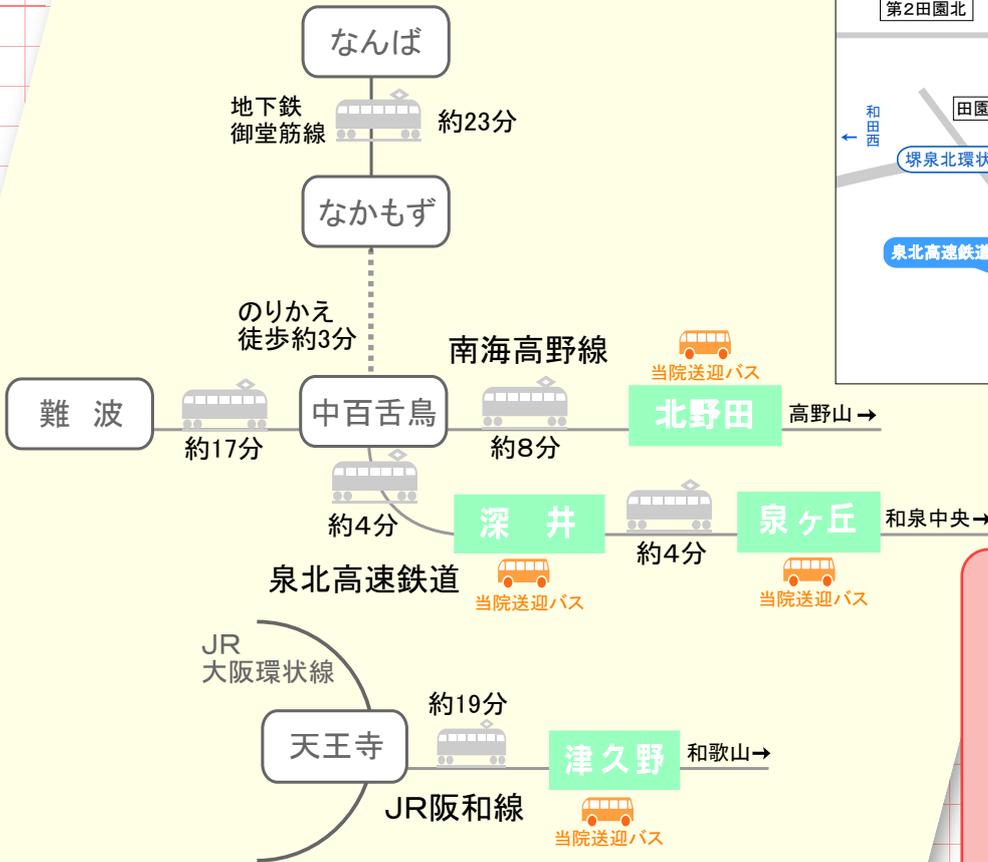
10kgもの巨大なスイカが収穫できた時は感動もので、何日にも分けて食べ続けました。普段あまり目にするのではないものは、ポップコーン、落花生、ウコンなど…。ポップコーンは収穫後2カ月ほど種を乾燥させ、冬のおやつとして重宝、我が家では「チョコポップコーン」が人気でした。やはり家庭菜園の一番の醍醐味は収穫して食べることにありますね。

心臓血管外科部長 石川 巧



交通のご案内

病院近辺MAP



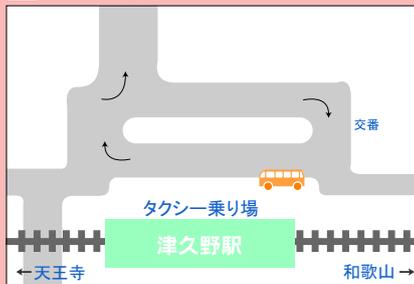
■ 泉ヶ丘駅 送迎バス乗り場



【泉ヶ丘駅発 ベルランド総合病院行き】
 7:30~13:45まで毎時00・15・30・45分発
 14:00~19:30まで毎時00・30分発
【ベルランド総合病院発 泉ヶ丘駅行き】
 7:20~13:50まで毎時05・20・35・50分発
 14:20~19:20まで毎時20・50分発

※南海バス(東山車庫前・深井駅行き)は、1時間あたり約2本出発

■ 津久野駅 送迎バス乗り場



【津久野駅発 ベルランド総合病院行き】
 8:20~15:20まで毎時20分発
【ベルランド総合病院発 津久野駅行き】
 8:00~15:00まで毎時00分発

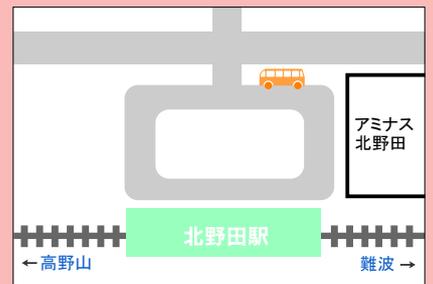
■ 深井駅 送迎バス乗り場



【深井駅発 ベルランド総合病院行き】
 8:35~15:35まで毎時35分発
【ベルランド総合病院発 深井駅行き】
 8:00~15:00まで毎時00分発

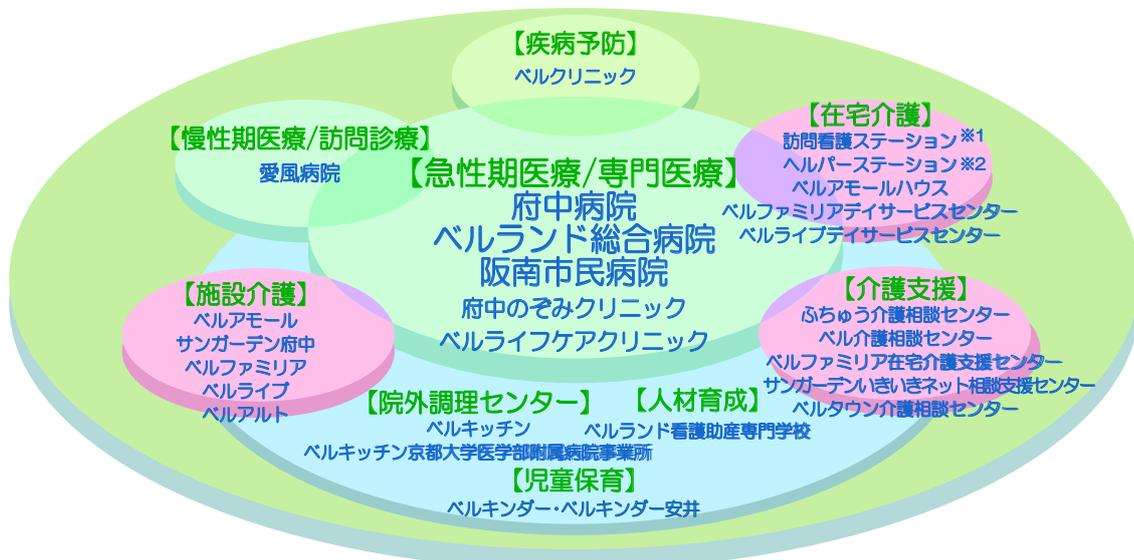
※南海バス(泉ヶ丘駅・あみだ池行き)は、1時間あたり約3本出発

■ 北野田駅 送迎バス乗り場



【北野田駅発 ベルランド総合病院行き】
 8:45~17:15まで毎時15・45分発
【ベルランド総合病院発 北野田駅行き】
 8:30~17:00まで毎時00・30分発

※南海バス(西区役所前・東山車庫前・深井駅行き)は、1時間あたり約3本出発



※1：ふちゅう訪問看護ステーション・ベル訪問看護ステーション・ベルタウン訪問看護ステーション

※2：ベルファミリアヘルパーステーション・ベルアモールヘルパーステーション
 サンガーデンヘルパーステーション・ベルタウンヘルパーステーション

トータル

社会医療法人生長会は1955年の設立以来、患者様第一主義という考え方を大切に、地域の皆さまの安心できる暮らしの一助となることを目指し続けてまいりました。

その結果として、社会福祉法人悠人会の設立や、多岐にわたる医療・福祉の展開をすることになりました。

2つの総合病院を中核として、予防から急性期医療・専門医療・在宅医療・福祉にわたり、赤ちゃんからお年寄りまで、皆さまに安心・信頼していただける「トータルヘルスケア」体制を構築しています。

ヘルスケア

社会医療法人 生長会

ベルランド総合病院

〒599-8247 堺市中区東山500-3
 Tel. 072-234-2001 (代)

府中病院

〒594-0076 和泉市肥子町1-10-17
 Tel. 0725-43-1234 (代)

愛風病院

〒599-8253 堺市中区深阪2430
 Tel. 072-278-1111 (代)

阪南市民病院

〒599-0202 阪南市下出17
 Tel. 072-471-3321 (代)

健診センター ベルクリニック

〒590-0985 堺市堺区戎島町4-45-1
 リーガロイヤルホテル堺11F
 Tel. 072-224-1717 (代)

呼吸ケアセンター ベルライフケアクリニック

〒599-8247 堺市中区東山580-1
 Tel. 072-235-3101 (代)

不妊専門クリニック 府中のぞみクリニック

〒594-0071 和泉市府中町2-1-3 南海和泉府中ビル1F
 Tel. 0725-40-5033 (代)

介護老人保健施設 ベルアモール

〒599-8248 堺市中区深井畑山町211
 Tel. 072-277-7711 (代)

ベル訪問看護ステーション

〒599-8247 堺市中区東山109-4
 Tel. 072-239-1800

社会福祉法人 悠人会

特別養護老人ホーム ベルファミリア

〒599-8247 堺市中区東山488-2
 Tel. 072-234-2005 (代)

複合型福祉施設 ベルタウン

〒590-0064 堺市堺区南安井町3-1-1

特別養護老人ホーム ベルライブ

Tel. 072-221-7002

介護老人保健施設 ベルアルト

Tel. 072-221-7001

介護老人保健施設 サンガーデン府中

〒594-0021 和泉市山荘町1368-1
 Tel. 0725-46-2001 (代)